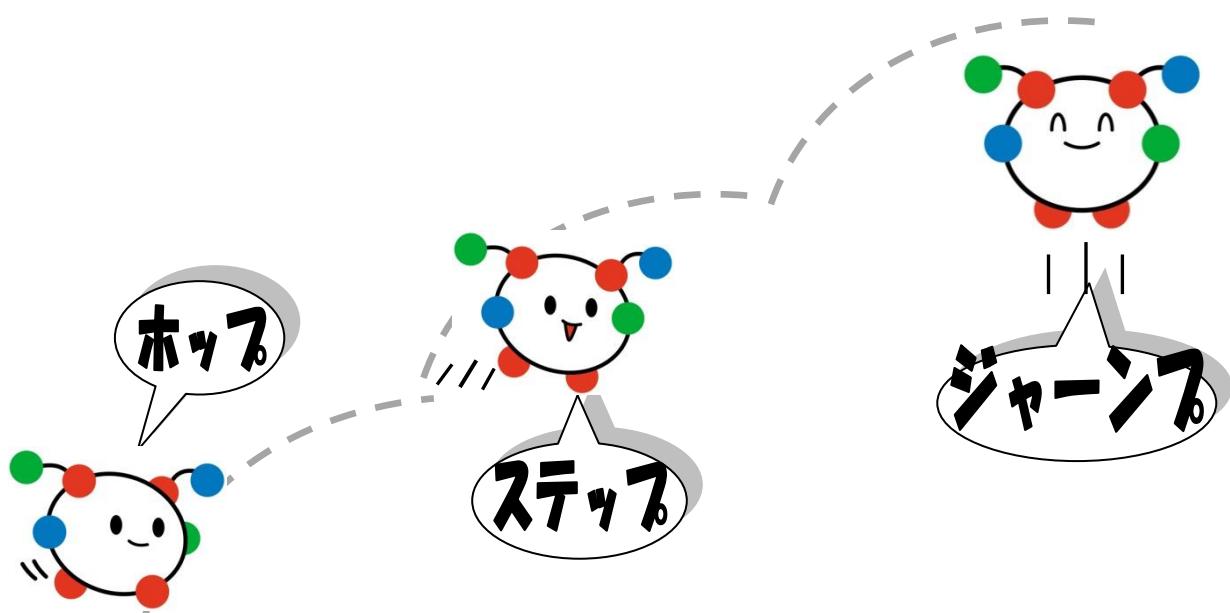


# 自立に向けた取り組みにチャレンジ!!!

平成28年度

南砺市協働まちづくり

**チャレンジ事業 募集要項**



南砺市 南砺で暮らしません課

## **1 「協働のまちづくりチャレンジ事業」とは**

市では、市民と行政による協働のまちづくりの実現に向けて、住民に最も身近な集落、町内会や自治会、NPOをはじめとする市民団体自らが地域づくりの機運を高め、住民自治活動の充実強化を図るために「協働のまちづくりモデル事業」を実施してまいりました。

このモデル事業での取り組みを更に発展させたり、新たに取り組みを始める地域や団体が、ビジネスの手法を取り入れて自立する地域づくりを目指すために「協働のまちづくりチャレンジ事業」を実施するものです。

## **2 応募資格**

Aタイプ：協働のまちづくりモデル事業を実施した団体（事業完了団体）

Bタイプ：住民自治組織又は、住民自治組織が認める5名以上で組織される団体

- (1) 5人以上の会員で組織していること。
- (2) 組織の運営に関する規則があること。
- (3) 予算及び決算を適正に行っていること。

**※上記の要件を満たしていれば、新規に立ち上げられた団体も対象となります。**

## **3 募集団体数**

Aタイプ：1団体、Bタイプ：1団体

## **4 募集期間**

平成28年4月1日（金）～5月30日（月）まで

## **5 支援内容**

単年度事業とします。補助対象事業費に対する補助率は80%以内とし、補助金額の上限を200万円とします。

## **6 課題分野**

次のアからキのテーマに沿った事業内容であること。

- ア 安心・安全な地域社会形成事業（集落の防犯、防災、福祉など）
- イ 産業振興事業（地域資源を活かしたコミュニティビジネスなど）
- ウ 文化振興事業（伝統文化の保全や復活など）
- エ 定住等促進事業（少子高齢化、Uターン対策など）
- オ まちづくり事業（地域資源を活かしたまちづくりなど）
- カ 地球にやさしいまちづくり事業（環境保全、美化、エコなど）
- キ 地域活性化事業

## 7 採択条件

次のアからウまでのいずれにも該当する事業であることが採択条件になります。

- ア 公益的及び社会貢献的な目的の事業であって、協働して取り組むことによって地域及び社会的課題の解決に資する事業
- イ 市民満足度が高まり、具体的な効果及び成果が期待できる事業
- ウ 持続可能な取り組みであり、事業実施後3年以上の取り組みが見込まれること

## 8 対象となる経費

補助対象経費	内容
報償費	講師等謝金
賃金	臨時雇用賃金
会議費	会議に伴うお茶代等（酒食は、除く。）
消耗品費	事業に使用する消耗品費
原材料費	材料の購入費
印刷製本費	チラシ、ポスター等の印刷製本費
通信運搬費	郵便代等
工事請負費	工事請負に係る経費
備品購入費	備品購入に係る経費
使用料及び賃借料	会場、資機材等の借上料等の経費
保険料	行事等に係る保険料
旅費	講師等の交通費、宿泊費等
その他	市長が特に必要と認める経費

## 9 応募書類の提出

平成28年4月1日（金）～5月30日（月）の期間内に、次の書類を添えて南砺で暮らしません課に直接持参していただきます。（午前10時から午後9時まで。休館日を除く）

- (1) 南砺市協働まちづくりチャレンジ事業申請書（様式第1号）
- (2) 団体概要書
- (3) 実施計画書
- (4) 収支計画書（事業実施年度を含む4年間、主要なものは見積書添付）
- (5) 規則、定款、規約、会則その他これに準ずるもの（新規設立団体は不要）
- (6) 会員、構成員等の名簿の写し
- (7) 前年度の活動報告書及び収支決算書の写し（新規設立団体は不要）
- (8) 提案事業のイメージ図又はフロー図
- (9) 住民自治組織の確認書（住民自治組織が認める団体のみ提出）

※一部の様式はホームページからダウンロードできます。

## 10 審査方法

選考委員会において、申請内容を公開プレゼンテーションしていただきます。提出書類及びプレゼンテーションの内容をもとに、総合的に審査します。  
(実施日は、申請団体に追ってご連絡いたします。)

## 11 選考結果通知

選考結果は応募いただいた団体全てに文書で通知します。

## 12 事業の実施

事業実施に当たっての留意事項

- ・事業採択決定後、補助金の交付申請を行っていただきます。
- ・新規設立団体においては、補助金交付申請書提出時に、規約、定款、規則、会則その他これに準ずるものとの写しを提出ください。
- ・適正な予算執行に努めてください。(領収書等の保存)
- ・活動の記録を残してください。(写真、会議資料等の保存)
- ・事業実施状況について、ヒアリングをさせていただくことがあります。
- ・補助金の交付決定の内容に違反したとき、事業の実施方法が不適当であるとき及び偽りその他不正な手段により補助金を受けたと認められるときには、交付決定を取り消すことがあります。
- ・事業実施後3年間、収支決算書を提出していただきます。
- ・事業実施に係る経理書類は、事業の完了年度以降、5年間保存して下さい。

## 13 アドバイザーの派遣

事業実施に当たり、持続可能な取り組みに向けた経営面のアドバイザーを派遣します。  
Aタイプ、Bタイプともに3回程度の派遣を予定しています。(市負担)

## 14 実績報告書の提出

事業終了後、実績報告書の提出をしていただきます。(年度の途中で事業が終了する場合は、事業終了日を含めて30日以内、年度末まで事業を行う場合においても、3月31日に提出してください。)

実績報告書の内容を審査のうえ、補助金の額を確定し、事業実施団体に通知します。

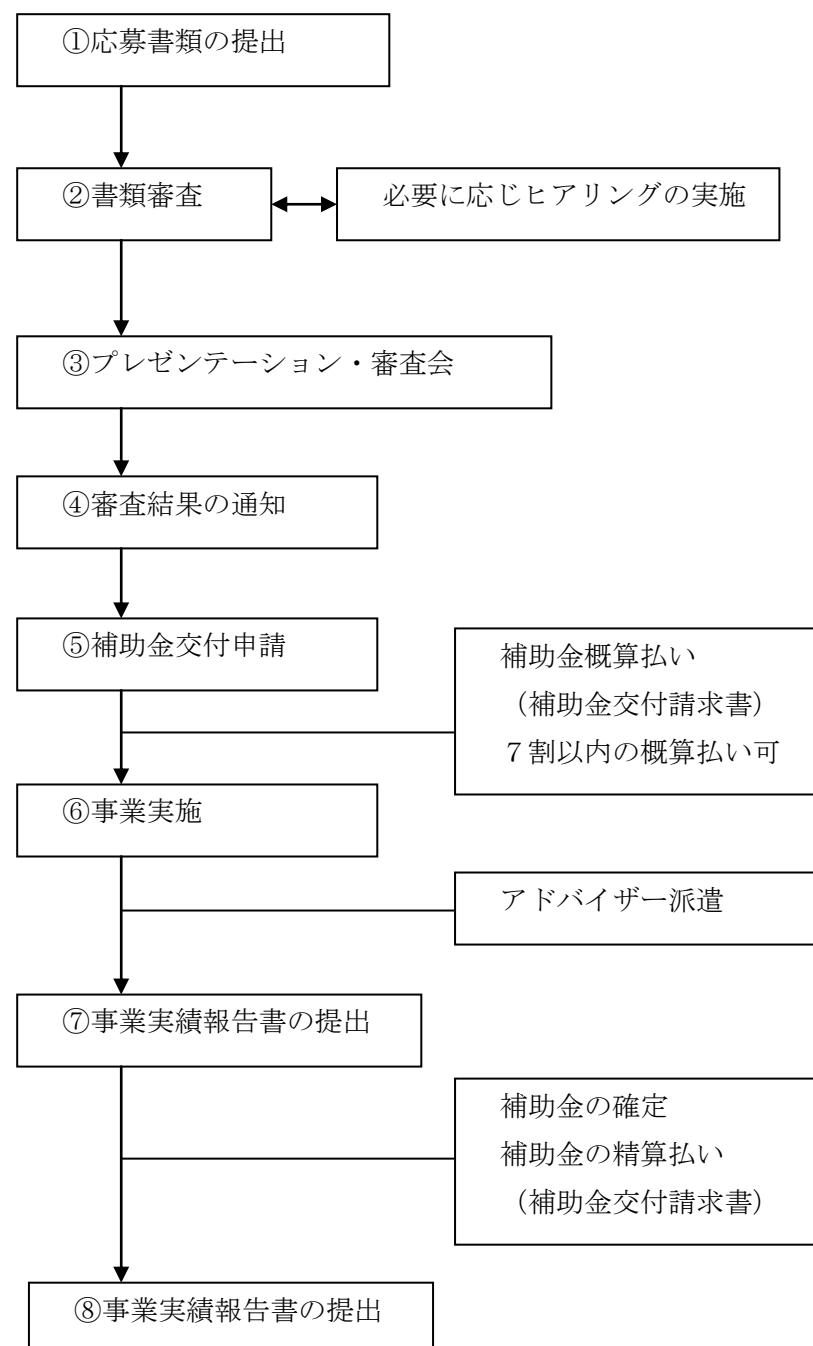
## 15 補助金の交付

補助金は、補助金交付申請後、補助金額の7割を上限に概算払いを請求することができます。補助金の残額については、補助金額の確定後、請求により支払います。

## 16 応募から事業完了までの流れ

(事業の実施期間が3月末までの場合)

5月30日（月）まで



## 17 問い合わせ先

南砺市役所 市民協働部 南砺で暮らしません課 協働のまちづくり係 石本 裕

〒932-0231 南砺市山見 1739-2 井波コミュニティプラザ「アスモ」 2階

南砺市協働のまちづくり支援センター内 電話 0763-23-2037 FAX 0763-82-0170

事業名	棚田の復元と、棚田を活用したまちづくり事業		
実施団体	楮地区	実施年度	26年度
 写真	<b>事業内容</b> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 棚田の復元           <p>中心部の棚田の崩落が酷く、棚田の景観の悪化、集落内での各種取り組みへの機運も薄れていくのが現状です。中心部の棚田の再生を行うことで、景観の保全、集落内の各種取り組みへの機運の高まりのほか、地域づくりの色々な構想が出てきた。</p> <p>また、棚田の復元により、安全に（オーナー等）棚田で農作業をしてもらえるほか、周囲の小規模な崩落箇所の修繕や共同作業による集落内の結束を強化することができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 集落共同で棚田の整備。（伐採・草刈り）</li> <li>② 崩れた石積み（石垣）の補修（土木系の高校・大学に体験学習を依頼）</li> <li>③ 棚田中心の棚田の再生（石積み）</li> </ul> </li> <li>2. 棚田を活用したまちづくり           <ul style="list-style-type: none"> <li>① 棚田のライトアップ（花の見頃時期やイベント時）</li> <li>② 毎年8/14に開催している棚田祭りの開催</li> <li>③ 棚田を利用した体験等（アサツキ、赤かぶ、みょうがなど）</li> <li>④ 棚田をオーナーに借りていただき作物を収穫。</li> <li>⑤ 整備された棚田に作物・花（五箇山特産）を植える。</li> </ul> </li> </ol>		

事業名	田舎道場を開こうプロジェクト		
実施団体	塩硝の道広域研究会 (田舎道場を開こうの会)	実施年度	27年度
	<b>事業内容</b> <p>当地域の歴史を振り返り、地域資源として重要な役割を担ってきた「塩硝の道」ルートが五箇山から加賀藩へと通じる幹線道路であったことや、「東洋のペスタロッチ」と讃えられた「山崎兵蔵先生」の歴史があったことを、ここ数年の間に市が支援を行う「がんばる自治振興会プロジェクト」や「協働のまちづくりモデル事業」を通じて、学びや関連事業の実践活動を展開してきた。</p> <p>この「塩硝の道」と「山崎兵蔵先生」の2本柱のほか、当太美山地域にはアナログ音響機材の収集家や、多くの主婦が作る郷土料理、自然農法を学びながら進める農産物生産、冬期間には大量に降り積もる雪など、都会生まれの方々にはなかなか体験することができない田舎素材がたくさんあることに気づかされた。</p> <p>そのため、平成27年4月26日太美山公民館において、まずは「田舎道場を開こうの会」を設立することとし、約一年間かけて一流の田舎人を目指して研修やイベントを開催し、自己を研鑽して知識や技術を磨くこととした</p>		

# 記入例

## 協働のまちづくりチャレンジ事業採択申請書

平成28年 5月 日

（宛先）南砺市長

所在地又は住所 〒 ●●●-●●●●

南砺市△△

提案団体名 安心◇◇◇会

新規団体でも可

代表者氏名 会長 ■■■■

㊞

- ・団体の代表印
- ・団体の代表印がなければ  
代表の個人印

南砺市協働のまちづくりチャレンジ事業実施要綱第6条の規定により、下記のとおり申請します。

記

### 1 事業名

### 2 添付書類

- (1) 団体概要書
- (2) 実施計画書
- (3) 収支計画書（事業実施年度を含む4年間。主要なものは見積書添付）
- (4) 規則、定款、規約、会則その他これに準ずるもの（新規設立団体は、不要）
- (5) 会員、構成員等の名簿の写し
- (6) 前年度の活動報告書及び収支決算書の写し（新規設立団体は、不要）
- (7) 提案事業のイメージ図又はフロー図
- (8) 住民自治組織の確認書（住民自治組織が認める団体のみ提出）

団 体 概 要 書

1 団体名	安心◇◇◇会	
2 団体の所在地	〒 ●●●-●●● 南砺市△△	
3 代表者氏名	ふりがな 会長 ■■■■	
4 設立年月日	(自治振興会、町内会、自治会及び集落の場合不要) 平成28年 6月 20日 予定	
5 会員数	500人 (うち役員 20人)	
6 団体の目的	(自治振興会、町内会、自治会及び集落の場合不要) <b>*団体の設立目的(予定も含め)を記入して下さい。</b>	
7 主な活動内容	(自治振興会、町内会、自治会及び集落の場合不要) <b>*団体の活動内容を記入してください。</b>	
8 主な活動実績	(自治振興会、町内会、自治会及び集落の場合不要) <b>*活動実績を簡潔に記入ください。新規団体の場合不要です。</b>	
9 主な活動場所	(自治振興会、町内会、自治会及び集落の場合不要) 南砺市 <b>*主たる活動場所を記入ください。</b>	
10 担当者・連絡先	ふりがな 氏名 (役職 )	
	住所 〒 -	
	電話番号	
	FAX	
E-mail		

**新規設立団体の場合は、  
設立予定を記入してください**

**提案内容の詳細がわかり、確実  
に連絡のとれる方の連絡先を  
記入してください**

## 実 施 計 画 書

1 事業名	<b>※取り組む事業名を記載ください。(例:安心◇◇◇事業など・・・)</b>	
2 課題分野	<b>※7つの課題分野から選んでください。複数可</b>	
3 事業の概要	(1) 事業の目的及び必要性(解決したい地域課題又は把握している市民ニーズを踏まえ、事業の意義又は必要性、具体的に達成を目指すこと等)  <b>※地区の課題をこの事業に取り組むことでどのように解決するのか、熱い思いを具体的に記入してください。</b>	
	(2) 実施する事業の内容(課題解決の方法、実施体制等)	
	課題解決の方法 (いつ、どこで、誰に、何を、 どのように、どうする等)	<b>※取り組みの全体像や、いつ、どの様な取り組みで課題を解決するのか記入してください。</b>
実施体制 ①実施に関わる団体名、 役割、人数等 ②実施団体の強み ③実施団体の弱み ④事業実施に必要な経験	<b>※団体の組織(新規団体は予定でも可)、取り組みに対する強み、弱み、経験の有無を分析し、記入してください。</b>	

4 目標	<p>(解決される地域の課題、目標とする成果又は効果、数値目標等)</p> <p><b>※課題解決の成果を「見える化」するために、目標とする成果や効果を、数値等の具体的な目標（4年程度）を記載してください。</b></p>
	<p>① 協働の関係団体等（住民と住民、住民と市民団体、自治会と市民団体等）</p> <p><b>※協働のパートナーについて記載してください。</b></p>
5 協働の内容 と役割分担	<p>② 役割分担</p> <p>【提案団体の果たす役割】</p> <p>【協働の相手方の果たす役割】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> <p><b>※それぞれの果たす役割を 記入してください</b></p> </div> <p>【市の果たす役割】（役割があれば記入）</p>
6 事業 スケジュール	<p>(事業予定期間 年 月 日～ 年 月 日)</p> <p><b>※今年度の事業期間と月別の内容を記入してください。</b></p> <p><b>6月</b> ・・・・・・</p> <p><b>7月～8月</b> ・・・・・・</p> <p><b>9月</b> ・・・・・・</p> <p><b>9月～2月</b> ・・・・・・</p>
7 事業終了後 の取組予定 又は成果の 活用	<p>(持続可能な事業展開に向けての戦略)</p> <p><b>※どの様な方策を用いて、持続可能な取り組みとするのか。チャレンジ事業で取り組む成果をどの様に活かすのか、記載してください。</b></p> <p>(持続可能な事業展開に向けての資金計画)</p> <p><b>※持続可能な事業展開とするための、資金をどのように確保するのか、記載してください。</b></p>
8 その他	<p>(他団体とのネットワークによる推進体制、アピールポイント等)</p> <p><b>※他の団体との協力体制や、事業実施に向けた連携の予定があれば記入してください。</b></p>

※Aタイプ申請団体のみ記入ください。

9 実施年度	
10 実施団体名	
11 事業の実績	<p>① モデル事業の概要</p> <p>② モデル事業での実績（計画と実績を対比し、成果がわかるよう記載）</p> <p>③ 事業実施時に強みとなった点</p> <p>④ 事業実施時に弱みとなった点</p> <p>⑤ 事業実施時に足りなかつたもの</p> <p>⑥ 取組に対する自己評価</p> <p><b>※モデル事業実施団体 は、それぞれの取り組 みについて、自己評価 を記入してください。</b></p>

年 度 収 支 計 画 書

収 入

(単位 : 円)

科 目	予 算 額	積算内訳
①補助金		
②自己資金		
③事業収入		
④その他		
合 計		

支 出

(単位 : 円)

科 目	予 算 額	積算内訳

**\*事業実施年度 + 3年分**

**(H28+H29~H31) を提出してください。**

合 計		

承 認 書

年 月 日

(宛先) 南砺市長

住民自治組織名

代表者氏名

㊞

下記、南砺市協働のまちづくりチャレンジ事業提案団体は、我々の地域の課題解決を協働で図ることを目的としていることを確認しましたので、事業申請を承認します。

記

南砺市協働のまちづくりチャレンジ事業提案団体名

---

**※Bタイプでの申請には、住民自治組織（自治振興会、自治会、町内会）の推薦が必要です。  
住民自治組織が申請する場合は不要です。**

※提案が採択されましたら提出  
してもらいます。

協働のまちづくりチャレンジ事業補助金交付申請書

年　　月　　日

(宛先) 南砺市長

住所又は所在地

団体名及び代表者氏名

㊞

年度において南砺市協働のまちづくりチャレンジ事業補助金の交付を受けたいので、  
南砺市協働のまちづくりチャレンジ事業補助金交付要綱第7条の規定により、次のとおり申請  
します。

1 補助金等申請額 金 円

2 補助事業の目的及び内容

3 補助事業実施時期 着手予定 年 月 日  
完了予定 年 月 日

4 添付書類

- (1) 事業計画書
- (2) 収支予算書
- (3) 規則、定款、規約、会則その他これに準じるもの（新規設立団体のみ）
- (4) その他市長が必要と認めるもの

協働のまちづくりチャレンジ事業実績報告書

年 月 日

(宛先) 南砺市長

団体名

代表者氏名

㊞

年度において南砺市協働のまちづくりチャレンジ事業を実施したので、南砺市協働のまちづくりチャレンジ事業補助金交付要綱第11条の規定により、次のとおり報告します。

**※事業終了後、3年間提出してください。**

**(H28+H29～H31)**

## 年 度 収 支 決 算 書

### 収 入

(単位：円)

科 目	決 算 額	積算内訳
①補助金		
②自己資金		
③事業収入		
④その他		
合 計		

### 支 出

(単位：円)

科 目	決 算 額	積算内訳
合 計		

(添付書類) 写真、チラシ等事業内容がわかるもの